

行政に対する苦情の受理状況報告書

(令和3年1月分)

参議院行政監視委員会では、「行政に対する苦情の取扱いについて」(平成30年12月10日理事会確認)に基づきまして、広く国民の皆様から行政に対する苦情を受け付けております。

行政に対する苦情の取扱いについて

1. 苦情の範囲

行政監視委員会は、行政制度・施策の改善及び行政運営上の遅延、不適切、怠慢、不注意、能力不足などによって生じた不適正行政による具体的な権利・利益の侵害に関する苦情を受理する。

2. 苦情の受付

苦情は、参議院ホームページ上の入力フォームのほか、行政監視委員会又は同委員長に宛てた封書・はがき及びFAXにより受け付ける。

3. 受理した苦情の委員への報告

受け付けた苦情のうち、内容が不適当なもの以外の苦情を受理し、調査室において報告書(月報)として取りまとめ、委員に配付する。

4. 行政監視委員会における調査への活用

受理した苦情は、行政監視委員会において調査の端緒として活用する。

行政に対する苦情受付制度は、本委員会が行政監視活動を行うに当たり、国民の皆様から寄せられた行政に対する苦情を基礎的な資料・情報源の一つとして活用しようとするものです。寄せられた苦情に対して個別に応えるものではありません。また、行政以外の立法や司法等に関する苦情は対象ではありません。

令和3年2月

参議院行政監視委員会調査室

行政に対する苦情の受理状況（令和3年1月1日～31日）

上記期間に受理した苦情は、以下の107件です。

苦情に関するお問い合わせ: 行政監視委員会調査室(内線75363)

	件名・要旨	受理年月日
1 5 24	<p>[日本の国防について]</p> <p>政府は、日本の領土を守るため、弾道ミサイルの研究開発等を推進するなど、日本の防衛力を強化してほしい。</p>	R3. 1. 2 ホームページ
25	<p>[プラスチック製買物袋の有料化等について]</p> <p>我が国のプラスチックごみ排出量は諸外国と比べ少量であり、その削減のためのプラスチック製買物袋の有料化は、効果が限定的であるにもかかわらず国民や企業に対する大きな負担となっている。環境省は、諸外国におけるプラスチックごみの排出状況を調査するなどして、真に必要な施策を行うよう方針転換してほしい。</p>	R3. 1. 3 ホームページ
26	<p>[プラスチック製買物袋の有料化等について]</p> <p>プラスチック製買物袋の有料化については、小泉環境大臣がプラスチック製買物袋を減らしても環境問題の解決に寄与しない旨を発言するなど、国民への論理的な説明がなされておらず、憲法で保障する営業の自由の侵害に当たるおそれもあることから、即刻廃止してほしい。</p>	R3. 1. 3 ホームページ
27	<p>[尖閣諸島の防衛等について]</p> <p>尖閣諸島等に対する中国の軍事的脅威が迫っているにもかかわらず、政府は敵基地攻撃能力保有に係る判断を先送りし、防衛関係費の増額等をほとんど行わない。より国防に力を入れるべきである。</p>	R3. 1. 4 ホームページ
28	<p>[プラスチック製買物袋の有料化について]</p> <p>プラスチック製買物袋は石油精製時に発生する副産物を再利用したものである一方、エコバッグは石油自体を原料とするものもあり、洗濯時に洗剤を使用することなども考慮すると、エコバッグ利用の推進は石油の消費増につながる。紙袋で代替するとしても、森林資源の消費増等につながる。海洋生分解性プラスチック製買物袋の利用推進は、不法投棄を許容するかのよう受け取られかねない。一方、海洋プラスチックごみ全体に占める買物袋の割合は0.3%しかない。このように、プラスチック製買物袋の有料化は効果がないばかりかエネルギー消費の助長等につながるため、直ちに撤廃してほしい。</p>	R3. 1. 4 ホームページ
29 5 48	<p>[日本の国防について]</p> <p>政府は、日本の領土を守るため、各地域への弾道ミサイル配備を進めるなどの措置を講じてほしい。</p>	R3. 1. 5 ホームページ
49	<p>[新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言について]</p> <p>政府は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を発出し、飲食店への営業時間短縮要請等を決定した。新型インフルエンザ等対策特別措置法改正により要請に従わない事業者に対する罰則規定の新設を検討する一方、令和3年1月15日までとされている持続化給付金の申請期限延長は行わないとの報道があったが、自粛を要請するのであれば、併せて補償を行うべきである。</p>	R3. 1. 7 ホームページ